

広報



かわにし

平成2年 4/10 No.380

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)

(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き

—4月1日現在—

男 4,484 (-37)

女 4,512 (-49)

計 8,996 (-86)

世帯数 2,229 (-17)

()は前月比較

380号記念



目の前のステージで

民話劇、落語、手品

— 3月18日 坪山公民館 —

坪山青年会(中村茂会長、会員27人)は、毎年春に雪上レクリエーション大会をやっていました。でも、二年続きの少雪のため、ことしは演芸会をすることになりました。

十日町市からは民話劇を上演しているアマチュアの「演親会」が、東京からはプロのお二人、女性落語家古今亭菊乃さん、手品師の花島皆子さんがやってきました。

生の芸に、子供からお年寄りまで大きな拍手を送っていました。

☒ 休日救急医

4月15日 山口医院(袋町) ☎52-2174

22日 富田医院(神明町) ☎52-3269

29日 中条病院(中条) ☎57-3018

30日 庭野医院(寿町) ☎52-2711

5月3日 山口医院(下条) ☎55-2003

4日 池田医院(本町西) ☎52-2581

5日 至誠堂医院(西浦町) ☎52-3276

6日 大坪医院(四日町) ☎57-6100

議会報告

三月一日から始まった第二回町議会定例会が、二十三日間の全日程を終わりに二十三日に閉会しました。
五日、町長の施政方針演説と新年度予算の提案説明がありました。以後、各常任委員会の審議を経て、二十二日に平成二年度川西町一般会計と八つの特別会計予算などが成立しました。南雲町長の平成二年度施政方針から、その概要を紹介いたします。

川西町が平成二年度に取り組みたい主要な施策と方針につきましては、所信を申し上げます。

平成二年度は、二十一世紀への架け橋となる一九九〇年代へスタートを切る年であります。

川西町にとってこの九十年代へのスタートは、新十日町大橋（仮称）の開通、北越北線の開通、地域リゾートの本格化等と同時に意味するものであり、町が、確実に大きく変革する年代を迎えることであり、誠に意義深いものを感じるものです。

また、第四次町総合開発計画における中期基本計画については、平成二年度はその最終年度にあたります。町政を担当する者としては、各種の行政目標を果敢とつづき、その達成に向けて最善の努力を尽すべき大切な年になると、自覚を新たにしています。

なお、この折、町財政につきましても、町議会及び町民各位の絶大なご理解とご支援により、年々着実に財政事情を好転することができ、財政規模についても、その拡張が順調に図られておるところです。

町総合開発計画に掲げた財政指標の計画目標値についても、既に昭和六十三年度決算におきましては、経常収支比率及び基金積立額等については、目標値を達成するにいたっております。財政運営については、不断の努力を積み重ねる強い財政基盤を構築してゆかなければならないと考えています。

これらの政治及び行政財政事情を背景にして、平成二年度に展開する施策と方針について具体的に申し上げます。

はたしむべきはふるさとを創る町民の力

町の活性化は、何といっても働く場を確保し、町民一人ひとりの所得を向上しなければなりません。

そのためには、農林業をはじめ、商業など、地場産業の振興を図らなければなりません。また、地場産業の発展を期すためには、町の物産を活用す

るなど、町ならではの産業を振興することが必要と考えます。商業の面では、限られた地元購買力を地元でできるだけ吸収する魅力ある店舗づくりが重要ではないかと思っております。

観光及びリゾートについても、引き続き努力してまいります。そこで、これらの施策を具体

化するために、新年度予算の中には、まず農業面では、坪山、長福寺の両農業用ダムの防災事業。水田農業確立後期対策推進のための転作の機械化促進と、きのこの共同栽培に対する補助事業。そして、町の花である山



焼き物教室 (元・5・15 総合体育館)

ゆりの球根増殖を初めて手掛けることにしております。
林業面では、多角的な林業振興を図るために林業構造改善事業の計画樹立と、森林資源の保護対策を徹底する二つの新規事業を組むほか、新植を五ha予定した造林事業の継続を計上しております。

商工・観光面については、商店街づくりの推進のため、商工会への補助事業を継続します。また、本格的スキー場設置のための予備調査を実施します。温泉源探査は最終段階の調査に入ります。

松葉荘については、施設の改造工事は元年度中に完了させ、新年度からは一層積極的な経営改善を図るため、年中無休営業をスタートします。

暮らしやすい文化を創造する町民の力

町づくりの原点は人づくりであり、町の将来を担う子供たちの育成、教育こそ一時もおろそかに出来ない重要事項です。

そのために、小、中学校については、引き続きその施設環境の整備に向けて力を注いでまいります。

また、生涯教育の重要性と余暇活動の充実が叫ばれる今日、社会教育面の施策展開が非常に

大切であります。以上のことから新年度予算においては、千手小学校南校舎の大規模改造事業と中学校のグラウンド排水工事に着手するとともに、音楽教育設備も充実させ、施設内外の整備をとくに図って行きたいと考えております。

さらには、派遣社会教育主事及び社会教育指導員を新たに設置し、各種の学級や講座を充実



町民つなひき大会 (元・10・1 総合体育館)

させ、各々のコミュニティの自主的な活動も促進して行きたいと考えております。

このほか、総合センターの改造工事、そして橋野球場の夜間照明施設の設置を計画しています。これは時代に対応した施設

建設事業の推進

克雪は、川西町の命題ともいふべきであります。克雪町づくり、克雪住宅の普及促進、無雪道路網の整備等の施策については、今までも増して力を注ぎ、快適な生活環境整備を図つてまいらなければならないと思つております。

克雪については、克雪タウン計画促進事業と並行して、初の克雪型町営住宅を建設します。この住宅では、雪圧耐久度など実験事業を取り組むことになっております。この事業は、今後の雪国住宅のモデルとなるものであり、注目をいただきたいところであります。

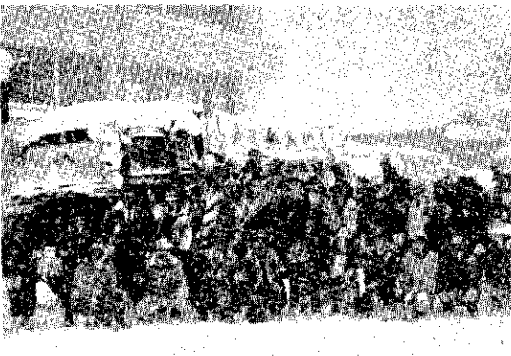
さらには、五つの農業用ダムの水を一元化し、冬期間流雪用水として利用するシステムを策定いたします。これは、念願の流雪溝の設置に具体的着手を図るものであります。

一方、道路の改良舗装事業については、平成四年度に供用開始を予定する山野田下平線のほ

機能に改造することにより、施設本来の働きを取り戻すために行う事業であります。また、文化財保護の面におきましては、滝ノ坂遺跡の発掘事業等を計画しております。

か十一路線の改良工事、舗装工事は十六路線を予定し、消雪パイプ布設工事は一カ所、道路維持修繕は十六カ所それぞれ計画しているところであります。

また、都市計画事業については、山野田地区の土地区画整理事業に向けて、具体的作業に入るための実地調査費を計上しております。



銀座ナインふるさとフェア
出発式（2・1・25役場脇）

おまじやさん親切がらみ

長寿化時代における高齢者福祉については、ますます重要度を増しております。このため、老人家庭奉仕員の拡充、一人ぐらし老人世帯への緊急通報装置の増設など、力を入れていくことにしています。

また、国の高齢者保健福祉推進十か年戦略に呼応し、「まちおこし基金」の中に、高齢者保健福祉推進のための資金を設定

したところです。

児童福祉面では、保育園について、行政上の均衡化を図っていくとともに、保育所の効率的運営を目指して、幼稚園を保育所に包括するために必要な改善等を行う方針です。

よめ、むこ及び後継者対策については、今後重要な地域問題として継続的に取り組んでゆきたいと考えています。

健康と心掛ける

健康保持については、町民一人ひとりが自らの健康管理について、常々の心掛けと実践が望まれます。

健康町づくり事業の実施や、住民検診事業については、新たに乳ガン検診を追加して取り組むなど、町民の健康増進に向けて積極的な対応を考えています。

医療対策については、医師の定年退職に関連して、地域医療水準とのかかわりから、大変重要な局面を迎えております。診療所運営審議会のご審議を経るなど、慎重な対応を考えます。

上水道については、第三期拡張工事により、一層の安定給水をはかり、川辺地区の簡易水道



川中体育祭（元・9・10）

この事業は、町民各位のご協力のもと、職員のプロジェクトチームによりまとめました。事業内容としては、「ふるさと広場造成事業」「十キロ並木ロード事業」「夢フライト事業」「人材育成事業」の四つから構成されており、総事業費は一億三千五百万円です。

この事業は、ソフト・ハード両面にわたることから大変ボリュームのある大事業です。積極的に取り組んでいきたいと考えています。

この四事業の共通テーマは、「住民と地域（ふるさと）の結びつきの大切さをともに考え、ともに創造して行こう」という一言に尽きるものであります。

実行にあたっては、全町民のご理解ご協力、そしてご参加を節にお願いたします。

ふるさと創生

1億円事業

総括質疑

JRトンネルと水対策

上村 広 治議員

三月議会定例会は、二十三日開会しました。新年度予算の一般会計と国保など八つの特別会計予算は、二十二日に可決成立しました。

なお、今回の議会で議決された新しい条例は、七月からはじまる土曜閉庁に關係の休日を決める条例、まちおこし基金の設置条例、新設の学校給食センター条例、授業金の貸与条例などがありました。総括質疑の概要をお知らせします。

① 活性化推進事業と生産組織の遊休施設を連携させ、地域特産開発を積極的に予算化できないか。

② J R横坑湧水の利用とあわせ、一連の水対策は万全か。

③ 魅力ある企業誘致のための、土地条件などの整備と、受入態勢は。

④ 町道の消雪パイプ工事施工の見通しは。

南 雲 町長

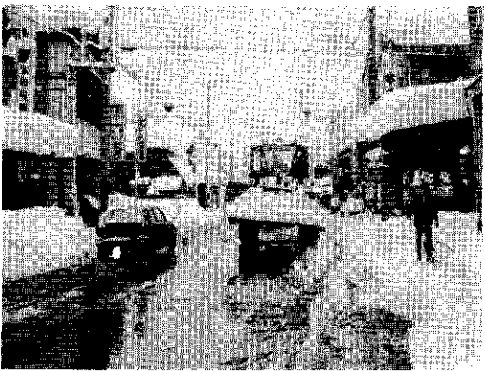
① 良い技術で良い品物を長期安定的に生産販売できる特産物は、そう簡単にできるものではなく、その開発には、行政主導型では限界があり、広く民間活力による創意工夫が求められている状況だ。

農協サイドでは、ナメコ生産をはじめ、そ菜類などで一億円

の販売となっている。また、商工会サイドでは、村おこし実行委員会を組織し、タニシの缶詰が商品化された。

全生産組織の加盟する生産組織連絡協議会が去年発足した。重要な組織と認識し、全面的に支援したい。各機械施設利用組合でも特色ある経営を確立している。

このように、大勢の方からの



消パイがある役場前の県道 (2・1・26)

努力と積み重ねの中から完成されるものであり、長い目で見る事が大事と考える。そのため、町は支援することを惜しんではならないと思っている。

② 農業用水の補償は、昨年の需要期以降の被害発生状況や被害の度合を基礎として、本年八月まで調査し、一応の結論を出したいという、双方の合意に達している。

その後の問題は、改めて状況の判明をするという問題もあるが、水文調査の継続を含め、協議するということには変わりない。現在では、農業用水の補償の全体量が確定しない現状とあわせ、横坑湧水の水量にも、かなりの変化が見られるようだ。

八月のJ R試案を、町が受け入れるかどうかは、その内容による。相当の期間を経過した後、新たな湧水という現象が生じた場合は、改めての対応となる。

横坑湧水は、地域住民の共通した財産であり、J Rが補償用水として利用すべき性質の水ではないと考える。

J R水路トンネル工事は、検査点検の段階に入っている。六月から営業運転と聞いている。補償問題の最大の案件は、水問題である。平成二年度からは、建設課でこの問題を主管する。

③ 川西町は企業が進出しやすい条件にある町ではないと受け止めている。そこで、前回の議会内容で、企業誘致条例を全面見直し、内容を充実した。

新年度には、塩辛地区に工場団地を造成したい。企業が求める有能な人材を集めることができるかどうか問題だ。真剣に対応したい。地域の皆様方のご協力を願わなければならない。

④ 町内の除雪路線は国県道、町道を含め五百五十キロメートルだ。そのうち消パイは十八・四パーセントである。現在の消パイ井戸は、十五年以上経過している状況もあり、古いものから順次掘り直している。井戸の新設よりも、既存の井戸をいかに維持

管理していくかが急務だ。地下水の枯渇が進むことも懸念される。水路トンネルの影響も無視できない要因と考える。

今後は、農業用水の克雪利用計画の中で、流雪溝の整備を含め、除雪対策を検討したい。二年度の予算に、流雪溝整備計画策定費として、一千万円を計上した。



親子料理教室(元・11・25小白倉集落センター)

今後の診療所運営

戸田 哲 次議員

① 活力ある町づくりについて
ア 結婚を祝う基金を設置し、他町村にない新しいアイデアの、人口増加対策を

イ 温泉源に思い切って、夢を託してはどうか

② 医療対策について

ア 国保診療所の今後の運営
イ 高齢者保健福祉の将来は
③ 山村留学制度の導入と、白倉小学校の諸問題。

① ア 結婚難という現象は、多くの要素が複雑に関連する問題だ。加えて各人の人格にもかかわる問題だけに、行政としての対応にはおのずから限界がある。担当職員や民間の有志の方々の努力で、極めて少ないが、その成果をあげていることに感謝する。

今後もし引き続き、あらゆる機会を通じて対策の強化に努めたい。ご提案の基金設置を含め、より多くの方々のご意見をいただき推進したい。
イ 絶対に温泉源を掘当てたいという意気込みは、人後におちないことは申すまでもない。温泉の有無は極めて重要ポイントだ。温泉を夢で終らせたくないものと考え調査を継続したい。平成二年度予算に、調査範囲を特定したかたちの調査費を盛り込んだ。

次期の総合開発の見直し作業に際して、温泉をベースにした町づくりの構想が描けるかどうか、そのような結果の生まれることを切望している。

② ア 診療所、川崎医師の長期入院によって、医療不安を与えていることは申しわけなく思う。幸い上野、真人の両藤巻先生のご協力をいただき、深く感謝している。

加えて、川崎医師が明年度定年退職を迎える、したがって一日も早く医師の充足、定着を図らなければならない現状だ。公的医療機関などにも、医師確保の協力や、分院、出張所問題を含め、要請している。町民の医療不安をなくすることが、第一義の問題である。診療所の形態は第二義、第三義の問題と考える。

イ 老人保健施設の設置は、町民の多くが強く望んでいるというのを感じず。しかし、その設置には、安定した医療施設を保有するということが必須条件である。

現在の町の環境では、医師の確保が第一義である。老人保健施設の設置自体、次の総合開発計画の期間に具体化されるといふ性格のものではない。

なによりも、安心して医療サービスを受けられる仕組みを、早く確立しなければならぬ。

③ 学校教育の基本となる児童生徒数は、元年度から六年度の推移で、小中学校合わせて二百三十四人の減少と見込まれる。特に、仙田地区の減少が著しい。山村留学については、かなり慎重論があるが、平成二年度は、短期の留学を受け入れることを前提として、地区の方々と合意が得られるよう話が進んでいる。この導入を複式学級の解消の

ための一時しのぎの手段として考えるのではなく、息の長い事業としてとらえたい。
白倉小学校の、山村留学は、かなり無理と考えられる。別の

老人の自殺防止と憩いの家

柳 藤 作 議員

① ふるさと創生資金の活用

ア 並木ロードの植樹と、肥培管理は

イ 中子開発の事業協定と、芝生広場の造成

② 町道改良にともなう、地元負担金の軽減と今後の対応。

③ 老人の自殺防止と、老人憩いの家の建設。

南 雲 町長

① ア ふるさと創生事業については、新年度の予算に計上している。この事業の諸問題を検討

いただくために、「ふるさと創生事業推進委員会」の設置を先般の議会で議決いただいた。

具体的な実施については、その委員会で協議いただき、町民各位の心に残る事業としたい。

須藤総務課長 事業の規模は、峰方線と節黒城線などを合わせ、十キロメートルを予定している。植える木の選定、植栽場所は重要な要素だ。これらは県林業

角度から、地域全体の問題として、考えざるをえない。現状では確たる決め手を欠いているというのが、偽らざる心境だ。

事務所や専門家と協議したい。

植付の時期は秋が適当と想定される。造林地、林道脇の植栽の許認可、地主の同意など十分な態勢を整え、ぜひとも成功させたいと考える。

① イ 現在のところ、事業協定の書の効力は失っていない。今後若干の期間をおいて円満な協定解除をし、ふるさと創生事業の遂行に、支障ないようにしたい。

須藤総務課長 芝生広場の造成は、町民の利用に向けて、関

係土地の管理を兼ねて実施したい。新たな開発計画が入ってきた場合、無駄にならないように実施したい。

平成二年度は、五・五ヘクタールの団地のうち、三分の一くらいに芝生を植えたい。芝生の種類などは専門家の指導を得たい。農業問題は、社会的な問題となつているので、留意したい。

② 町道の新設、改良、舗装の工事負担金は、町の分担金条例により負担いただいている。

その率は、仙田地区では百分の四、東部地区は百分の七となつている。上限は一世帯当り、一万円となつている。

特に、冬期間の道路確保を前提として、要望の多い道路改良を、一層進めたい。

いま直ちに分担金を解消、軽減するということは財政運営上、至難だと受けとめている。現行で何分のご協力を願いたい。

③ 老人の自殺が多いことは、心を痛めている。このところ年に三丁四人の自殺者がある。

その方々は、めまぐるしく移り変わる変化についていけなかつた方であり、生きがいを持つことのできなかつた方々であらうと推測する。

老人クラブ、シルバー人材センターなどの助成や、生涯教育の活動を通じて、お年寄りの皆さんが、幸せな余生を送って欲



熱が入るゲートボールの練習 (二・12・5赤谷)

しいと念じて努力している。
これらの施策をより強化し、心の健康づくりに力を入れなければと思う。
老人憩いの家問題は、各地にコミュニティセンター、集落センターなどが整備された現状から、それらを存分に活用いた

千手地区の下水道整備

小林 寅 雄 議員

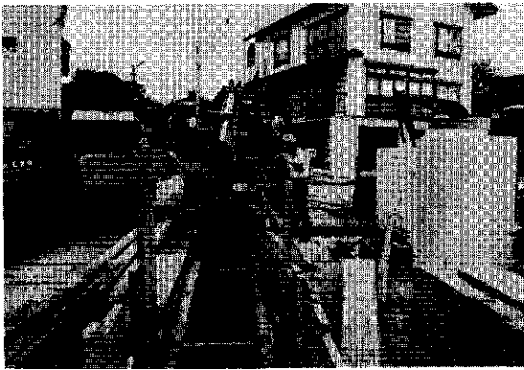
- ① 新過疎法による財政への影響は。
- ② 水道事業は、拡張工事の完成により、給水単価がアップしないか。
- ③ 人口密度の高い、千手地区に下水道事業を導入する見込は。

南 雲 町長

① 新過疎法は、今国会に議員立法で提案されている。その指定には、人口と財政面の二つの要件がある。当町は、いづれの要件も満たしており、その摘要を受けることは間違いない。
この制定が、町予算上に具体的な影響を及ぼすことはない。
今後とも、優良債である過疎債、辺地債を財源とした施策を計画

国県では、高齢化対策の施策を次々に打ちだしている。これらの施策を十分見極めて、専門施設として本当に必要であるという結論が導きだされるところから、来年に予定されている総合開発計画の見直しの中で検討願われることではないかと考える。

きるものと思う。
過疎対策制度の存続は、町財政に与える影響は、極めて大きいものと受けとめている。
② 平成二年度の完成を目指して、第二期拡張工事を進めている。この完成により、維持管理の増加分は、J Rと協議して応分の



集落下水工事(仁田)

財政事情の見通しは

平野 正義 議員

ローカル新聞に掲載された町の財政状況は、内容が相反するような記事と感じた。この記事に対する所見と財政運営に対する考え方は。

南 雲 町長

財政運営の良否は、住民の利害に直接影響する。
ご指摘の事柄は、行政サイドの一方的な視点での財政運営チェックとなりがちなることを、また、別の側面から捉えたものであり、大変に参考となるもの

負担を求めることになっていく。しかし、給水人口の推移や、水の需要など、経営環境は大変厳しく、ある程度の覚悟は必要だと思ふ。

水道は、住民生活に直結した公共性の高い事業である。業務の運営に当っては、効率的な経営に徹して、最良のサービスを提供できるよう努力したい。

J Rの負担を極力余計に獲得することが、今後の水道運営に大きな影響がある。

③ 千手地区は、フラッシュ施設整備を進めてきた、これが完了

しないと本格的な下水道事業に取り組めない。

実施に当っては、建設省の所管の事業が適当と判断している。しかし、現在まで実施したモデル、集落排水事業の補助率よりかなり低い。

フラッシュ事業は、元年度で完了する。今後は、下水道の早期導入のため、早い時期に全体計画ができるよう、あるいは、並行して地域の皆さんからかなりのご負担が願えるかどうか、町としてどれだけ財政負担が可能なかなど、実施態勢を整えたい。

であった。

記述された「一八年間にわずかに七パーセント」ところは、おそらく昭和五十五年と、六十二年の町税の決算構成比率を比較したものであると思う。

そうだとすると、財政比較とは、趣きを異にするものと思う。また、固定資産税率の引下げ、東京電力関係道路経費が、予算規模を激増させるなど、たまたま激変した年度が、比較対象となったことをご承知いただきたい。

予算規模は順調に伸展しており、県内市町村と比較しても、けっして低いものではない。

役場庁舎の夜間管理方法が変わります

4月1日から、夜間の役場庁舎管理業務をシルバーセンターに委託し、三人の方が交替で専門的に実施することになりました。

各種の届け出や、緊急の連絡などは、従来どおり申し受けます。

夜間の連絡先は、宿直室 ☎68-3111
または、有線 2121へ

財政事情を物語る経常収支比率や、公債費比率、諸基金の積立額や、公共施設の整備率も取り立てて少ないとか、遅れているという状況にはないと思つている。健全なる財政事情を継続できると確信している。



川西高校入試発表(2,3,19)

奨学金貸与制度ができました

平成2年度の願書締切りは

5月10日

平成2年度は、あの1億円の… ふるさと創生事業がいよいよスタートする年です。町で実施する、ふるさと創生事業は「中子に造成する、ふるさと広場」「林道を縦断する、10キロ並木ロード」「ヘリコプターでの、ふるさとを愛する“夢、フライト”それと、「人材育成事業」の四つの事業で構成されています。

この「人材育成事業」の中から、奨学金制度と海外研修補助制度について、ご紹介します。

★大学生には月額2万円を貸与

この奨学金制度は、有能な人材を育成するため、町を愛し勉学の志が高い学生、生徒に対して学資の一部を貸与します。

《貸与を受けることができる方は》

- ① 町に本籍があって、町に1年以上居住している方。
- ② 経済的な理由で修学が困難な場合であって、学業成績が優秀と認められる方。

《奨学金の月額》

- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| ① 高等学校 | 7,000円 | ② 高等専門学校 | 13,000円 |
| ③ 専修学校 | 15,000円 | ④ 大 学 | 20,000円 |

《貸与する期間》

奨学金の貸与する期間は、貸与決定の月から奨学生が在学する学校の最短修学年限の終期までです。

《奨学金の返還》

- ① 奨学金には、利息をつけません。
- ② 据置期間1年ののち、5年以内に年賦または、半年賦の方法により返還します。
- ③ 奨学生が、さらに上級の学校に進学したときや、卒業後川西町に引続き3年以上在住したときなどは、奨学金の返還を猶予(減免)することもできます。

《出願期限》

奨学金の貸与を希望される方は、5月10日までに手続きを完了してください。出願のための必要な書類には、各種の証明が必要です。早めに教育委員会におでかけください。なお、出願者が多数の場合は、選考させていただきます。

★海外研修の補助内容が拡大

この制度が始まって満1年、この制度を利用して世界各地に研修に出かけた方は、13人です。より多くの方々に利用して欲しいと、一部補助内容が拡大されました。

- 補助を受けることができる、対象者の年齢制限がなくなりました。
- 気軽に参加いただくよう、研修対象の範囲が拡大されました。

補助金の予算額には、限度があります。海外研修の計画がありましたら、早めにご相談ください。

問い合わせは 教育委員会 ☎68-2167 有線 5588

第4回 川西雪まつり

カメラルポ



▲中子の「仲間の家」では、大きな「雪像」を施設の周りに作りました



▲前夜祭での「さいの神」ホラ貝と、ひょうしぎの音が響きました

三月三日、四日に第四回川西雪まつりが開かれました。最近の異常ともいえる少雪で、ことしも開催がややぶれました。当初に予定していた会場を変更したり、内容を替えたりしての開催となりました。

前夜祭は、総合体育館の横を会場に開かれました。ことしは、会場までの無料臨時バスを各地区から運行しました。

また、四日は雪上モトクロスや、人間ばん馬大会は、山の上のモトクロス場となり、雪上ソフトボールと、サッカー大会は庚塚運動公園での開催となりました。

雪が少なくても、雪まつりはできました。みんなが、楽しみました。その一部をカメラでご紹介します。



▲雪上ソフトボール大会の開会式（庚塚運動公園）参加チームは16チーム



▲前夜祭ステージに並んだ、ことしのミス川西大野恵さん、星名久美子さん、 昨年のミス、上村弘美さん、富井智子さん（左から）



◀米俵を乗せた「キカイゾリ」を引く、人間ばん馬大会

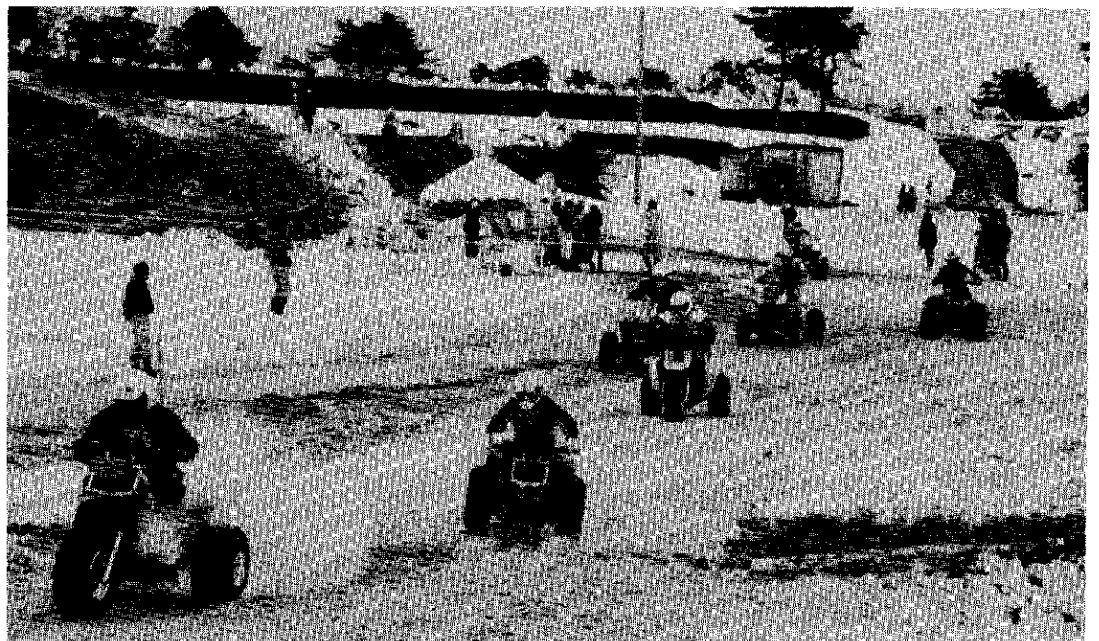


▲ 前夜祭のフィナーレは、商工会、農協婦人部の皆さんによる「川西音頭」



◀ 初の雪上少年サッカー大会、とても大人
ではできないハードなサッカー大会でし
た
(庚塚テニスコート)

▶ 「雪上モトクロス発祥の地」で、有名な
モトクロス。雪のうえとはいえ、スピー
ド、スリルともダイナミック



海外に学ぶ

海外研修体験レポート

去年四月からスタートした、町の海外研修補助金交付制度があります。この制度を利用して、この一年間に海外に行かれた人は十三人です。
この人たちの海外研修体験発表会が、三月十七日に活性化センターで開かれました。
これと合わせ、参加者全員による「海外に学ぶ」と題してまとめられたレポートがあります。このレポートから、抜粋してご紹介します。

白夜の町リューベックに学ぶ

(西ドイツ)

田口直美さん(木落)

リューベック最後の日。私は自分の希望でリューベックの市内を一人歩きさせてもらう。団体行動では、足をとめゆっくりと見ることも、絵を書くこともできなかったのが心残りだった

から、スケッチブックと色鉛筆をもって出かけた。バスにも乗った。

古い家、運河、教会、学校、石畳、看板：どれも情緒にあふれていて題材に困ることはなかった。気に入ったところに腰をおろして絵を描いた。橋の上からエサをまく人のところへサーッと寄ってくる白鳥。

ビックな国「アメリカ」体験

清水俊六さん(中央町)

車で二十分位のスーパーに買い物に行くというので、友人に案内をしていただいた。店の広さと駐車場の広さにはびっくりした。店内はワンフロアで、通路は日本の二倍以上あるように思う。品物はほとんどジャンボサイズで、野菜、果物、肉、ウイスキー、ワインそしてグラスまでが大きくてさすがに大きな人々が住んでいる国だと思った。消費税は州によって違うらしい

く、カリフォルニア州では六%位で食料品には課税されない。品物は安く、生活しやすいように感じた。

私のアメリカ体験

北野満さん(発電所通り東)

アメリカの第一歩はロスアンゼルス空港。アメリカでも二、三番目に大きい空港であり、さすが夢のアメリカという実感があった。到着した乗客は飛行機の防げとまらないよう地下道を通行し、エスカレーターも長さ

1kmとけた外れの感覚。次に目にとまったのは空港内外のコンクリートであった。コンクリート工事には気になる「アバター」がないことにまず感心した。滞在中どこかで工法を見学したいと思ったが建築物でも外回りに足場等を組まない工法であり、見学するまでには及ばなかった。

長年の夢をかなえて

くれたアメリカ

広田聡美さん(沖立)

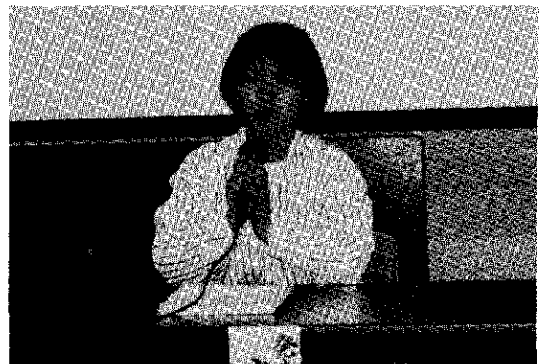
夕食後、ホームステイ先のご夫妻と、日本とアメリカの違いなどを話した。日本の習慣に、二人はとても驚いていた。たとえば、あまり夫婦だけでデートはしないとか、人前でKiss(キス)しないなど。みんなで話し合っているときがとても楽しい時間だった。
二週間目の夕食に、天ぷらとそうめんを作ってあげた。天ぷらはみんなに好評だった。
一カ月はあつという間で、夢のようだった。ホームステイや留学を考えている人は、ぜひ実行してほしいと思います。

ヨーロッパ文化に触れて

(フランス)

相澤二千代さん(中島町)

ギリシャ、ローマ、そしてキ



生のアメリカを語る広田さん

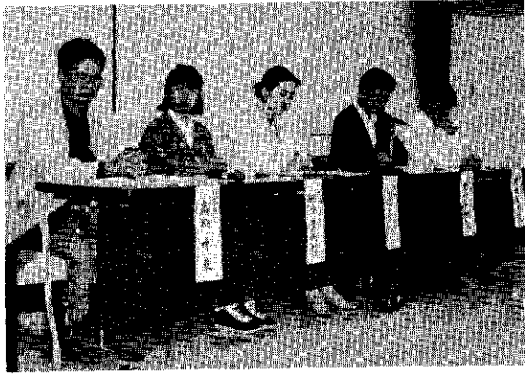
リスト教、ヨーロッパ文化はこの三つにすべて帰って行くという。自動販売機を外にかけない治安の悪さ。レシートと品物交換という泥棒よけのシステム。目を、そして手をひろげて表情豊かに話をする人。ストッキングをはかずに靴をはく女。デザートに迷っていたら自分のケーキを味見させてくれた男。食べる幸福を体中みなぎらせている人。のりが一本二百五十円で、マスカットが一キロ百六十円の農業国。……大人が本当の大人になれる街・パリ。

そんな日本人

(オーストラリア)

渡辺正彦さん(鶴吉)

我々が訪れたアデレードと、シドニー、どちらも縁でいっば



「感動」「驚き」を語った発表者

(3・17活性化センター)

の広い公園や広場がある。その中には、テニスコート、バスケットコート、ラグビー場、乗馬コースなどがある。しかも日本では考えられない低料金だ。ゴルフ場で高いところでも十八ホールで八ドル(約九百円)。スポーツをやらない人々も、休日には広々とした公園で、バーベキューなどを家族で楽しんでいる。余暇利用などということの問題にしている日本人が、なんと滑稽(こっけい)に思えてくる。

県商工会青年部海外研修を終えて(シンガポール)

北村力世さん(山野田)

シンガポールという国はむしろ暑かった(10月)。赤道直下の国ということは、地図を見れば一目瞭然(りようぜん)だけど、熱帯地方独特のジメジメした、日本でいえばツユ明けの暑さだった。

免税店や各ブランドショップを回って気がついたことは、必ず出入口は一つでかなりせまい。泊まったホテルで宝石の展示会があり、その宝石輸送には、機関銃を持ったガードマンが数人ものものしく護衛していたのが印象に残った。強盗に対する必要までの自衛手段が、日本と全然違うと感じた。

海外研修シンガポール

小林重則さん(木島)

市内を歩いて驚いたことは、公園、歩道などにはまったくゴミやタバコの吸いがらなどが落ちていないこと、まして空き缶などは一個も見当りません。

それもそのはず、すべて罰金制度となっていて、物を捨てたりツバを吐いたり、また、地下鉄構内で、ガムをかんだりしても罰金が課せられます。さらに、麻薬所持者は、死刑と厳しく取り締まられています。それ以上に、子供のころからの教育と、

すばらしきシンガポリアン

羽鳥宏史さん(中央町)

研修を終え、強く感じたことがある。十年後、いわゆる発展途上国といわれる国々が、日本を含む先進国を脅かすことになるのではないか。

彼らはこの国にいる限り国籍に関係なく、すべてシンガポリアンである。外国人という人間は存在しない。存在するならばそれは小金を持った日本人にほかならない。日本人は格好の外貨獲得の獲物、どこに行っても物売りが日本語で話しかける。



体験談に聞いている発表会参加者の親のしつけ、行動を見て育った成果ではないかと思いました。

少なくとも彼らは三方国語は話せるだろう。これを武器に世界に進出するとは考えられないか。

シンガポールへ行って来た

松本一仁さん(中屋敷)

街中を歩けば、さしずめ人種の博覧会であり、アジアを旅行するための初歩講座には最適の国である。

今回、日系企業を視察した。その所長が、シンガポールに会社を設立した二つの理由を指摘した。関税がないこと。政治的に安定していること。地理的

条件が良いこと。日本企業は想像以上に、この国と深く結びついているように思えた。シンガポールのおもしろさは、様々の民族の生活ぶりを、一国の中で見ることができるところにあるのではないか。

勤労青少年アメリカ親善派遣団員として(アメリカ・カナダ)

増田義之さん(発電所通り西)

何もかもがすばらしい思い出となりました。なんといつても二週間、友としてひとつになった全国から集まった二十九名の若者たち。その影で力となってくれた団長と添乗員、そしてこの会を始められた原健三郎氏などに感謝をしています。

日本全国の人が集まって、異国の地でひとつになって現地の人々に接し、勉強をしてまた日本に戻ってくる。

日本で、自分がこれから何をするかという課題は、強い身体と、少しでも大きな夢を実現するということを、今後の問題としています。

北欧三国の社会福祉を

視て(フィンランドほか)

高橋 博さん(坪山)

北欧三国の共存思想、理念、原理に基づく政策は、障害者の

みならず、全国民を対象とする日常生活の諸条件の総合的な保障に展開し、都市計画や住宅政策の中にも及んでいます。

スウェーデンで通訳をしてくださったクマノさんは日系二世で、土木工学博士でありました。彼いわく、都市計画の中に老人や障害者等弱者に対する配慮があるのは当然のことであるということでした。

しかし、高福祉は国民の高負担によるもので、今そのバランスが問われています。

近くて遠い国「韓国」

沢口裕子さん(下平新田)

新潟空港から飛行機で約二時間という、距離的にはとても近い国であるにもかかわらず、私を含め興味のない人が多いと思います。

でも、近頃はソウルオリンピックがあつたりして、年々旅行者が増え、注目を浴びているようです。欧米諸国に比べて偏見があるように思います。

川西町は海外へ勉強に行く町民に補助金をくださるといふことです。もつと多くの方が貴重な体験をして、それが明るいステキな町づくりにつながつたらいいなと思います。

ある青年会の記録③

岩瀬 金子 幸 作

千手の昔物語

千手出身の小野塚卯吉氏（ジャーナリスト）が、晩年に「十日町新聞」へ寄稿された「千手の昔物語」を、同氏と親交の深かった根津前町長に、「町史こぼれ話に特集しなさい」と指示されたことがあった。

明治大正期の、千手の青年たちの生きざまがリアルに記されていたからである。その貴重な遺稿から、日露戦争前の千手をのぞいてみることにしたい。

学問したい若者

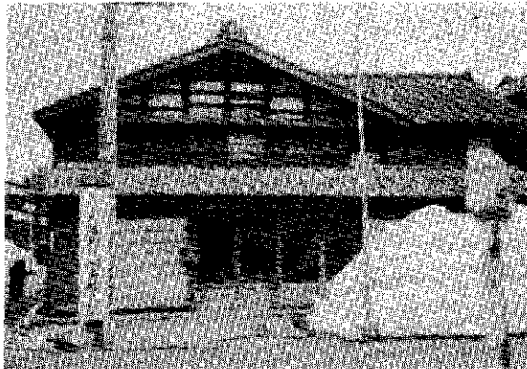
明治五年（一八七二）に学制が發布されたが、「百姓にナンシ字ガイルトヤレ」という思想があった、就学児童は上流家庭の子弟だけ。苦しくても勉強させようと就学させても、「アツケのうちの子が学校だテヤ」と陰口のうるさいことがよくわかるので、四歳か五歳になると男の子は奉公、女の子は子守りに上州か東京へやられた。実際その頃の農民の生活が極度に苦しかったのも事実で、自然に学

問したい若者がふえてきた。

十四年に半藤剛・石沢寛治・南雲楨太郎の三人が平野多平治宅を借りて討論会を開いた。三人とも二十歳前後の、新時代の教育を受けた抜群の秀才で、学問の必要を叫ぶ三氏の討論を若者は耳を傾けてきいた。

常盤屋に教育の灯

南雲楨太郎は常盤屋の人、討論会のあと、若者の向学心にあおられて自宅で塾を開いた。教



南雲政蔵初代千手小学校校長の実家
(昭和48・中央館南雲久守さん撮影)

科書がないので日本外史、千字文、四書五経など各自持参の書を利用した。博学の人だったが惜しくも死亡し、弟の卯三郎が代行したが、卯三郎がある理由で千手を去り、塾は絶えた。

千手小学校長として赴任した浅田定太郎が、若者の学習意欲を知り、夜学で若者を教えたがその期間はわずかだった。浅田の塾が絶えると、父兄達の間に「子弟に勉強させてやりたいがよそに出すには出費が大変だ。いっそのこと、教師を招こうではないか」との気運が生まれて、三島郡の青柳学園に交渉し、櫻井長蔵が千手にきた。塾を常盤屋に置き、英、数、漢の三科を教えた。（在任は二カ年）

至誠学舎の優等生

櫻井長蔵が千手を去ったので、半藤泰三と清水甚二の両氏が発起し、若者十数人を集めて至誠会を結成した。学問をしたい若者にこたえて創立したもので、専門の教師に宮城県出身の奥田清記を招き、二十三年に坂井屋を借りて塾を開いた。（三カ年）奥田清記に師事した生徒には酒井軍平、井口正察、南雲忠作柄沢忠治郎、数藤重逸、石沢賢明、清水俊太、高橋喜平（のち渡辺）、真明法竜、星名長八郎

（のち小野塚）、星名甚重郎、清水喜三治、小野塚与八、渡辺智海、星名彦太郎、小野塚徳司、小林正司、清水精二らがいる。

丸山春吉の業績

「字を一つおぼえるヒマがあったらナワを一寸でも二寸でもなえ」という父兄の思想は根強いものがあって、一般の家庭では子弟の教育を許してくれる環境ではなかった。しかし、父兄の中には無学文盲を嘆くものも、しだいに多くなってきた。

二十七年に六箇村出身の徳永春吉が千手小学校の教師となって赴任した。恵まれない志学者に教育の力をつけてあげるのは教育者の任務だと考え、無料の夜学の塾を開いた。場所は水口沢の渡辺大六方、その二階を借りて文章作法、算盤の二科を教えた。ドツと押しかけた生徒は四十人、その中で熱心で特に成績のよかった生徒は小野塚吉太郎、渡辺忠吉、小林伊勢松、高橋峰作、太田竜吉の五人だった。徳永先生は若松屋に懇望されて養子となり、千手に土着した丸山春吉氏（直一郎氏の父）で、教職を退いて役場に入り、収入役、助役を経て村長、昭和九年の町制施行で初代町長となった、温厚な人格者だった。

千手青年会の結成

二十八年、日清戦争に大勝利を収めたが、「勝つてカブトの緒を締めよ」と千手小学校の多田静平校長が青年を集めて訓示して大溪黨、大原周三、井口正宗の三人が発起して千手青年会をつくった。「有用人材の養成」を目的に、会則を定め、「将来国家の柱石たるべき者、これに違反するときは直ちに退会を命じ、排折して交わりを絶つ」というきびしい罰則があった。

三十五年八月に大溪黨、高橋慶三郎、清水元吉らの有志が、祭りや夜遊びばかりに熱中する青年会にあきたらないものを感じ、シャンとした人間だけで本当の青年会をつくらうということになって、九月三日に栄行寺で発会式をあげた。会頭に石沢多一郎、副会頭に清水甚二、幹事に田辺健次郎、宮雄策、南雲政二の各氏が推されて就任した。会費は一月に十銭、倶楽部に集まって新聞、雑誌の回読をして知識を広め、学識のある会員が算術、地理、国語を教えた。三十八年四月三十日、日露戦争に出征した千手の軍人が帰ってきた。氏名も人数もわからないうが、役場前で式をあげた。青年会は町内を小旗で飾り、夜は仮装大会を開いて歓迎した。

千手愛児会〔本部〕が解散

昭和二十五年三月に機関紙「ゆりかご」第一号を発行された千手愛児会の本部が、このたび解散することになりました。

この愛児会の発足は、「ゆりかご」によると、昭和二十四年となっております。発足当時の会員は百五十人ほどで、二歳までの身体測定時に十円づつ持ち寄って、これによって玩具などを購入していたようです。

その後、六歳までの乳幼児をもつ母親の集まりとなり、町の保健婦を中心に、若いお母さん方の子育ての研修の場や、心のよりどころとして親しまれてきました。

ところが、時代の変遷とともに、会員数が激減、活動を続けることが難しくなってきました。

今後は、各分団での活動を残し、本部は解散することになりました。

長い間、この活動にご尽力いただいた方々、大変ご苦労さまでした。

昭和二十八年の「ゆりかご」から、当時を思い出させる文を掲載しました。(原文のとおり)

アナサのひとりごと

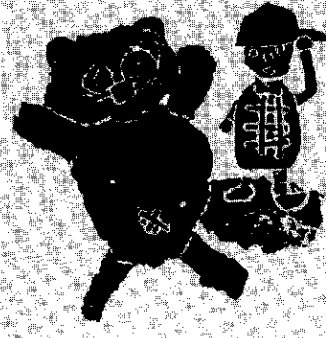
毎月一回の立例会でいつも強く感じるのは「こんばんは」と言って集まって来るアナサ達の見合わせるお互いの顔である。冬の間は私たちアナサにとって一年中の農休田を一緒にした様な体の一番休まる時。この時期に見る顔がほんとうのアナサの顔なのだ。白粉気一つない全く生地のままの顔。このウリムさえつけ忘れられている様なガサガサのほほ。アイシャドウならぬなべすみをつけてスタスタと歩く赤いほほ。この各種標々のほほが、大なり小なりくらんでくるのが、この四月までのアナサ達の顔なのである。くらむらむといってもおこってふくれるのではない。いわゆる農繁期と農閑期では一程まで差があるという表現の一つなのである。



クリスマスのつどい(昭49,12)

ちいさな展覧会

橘小学校



一年 大久保 峻君



一年 五十嵐園恵さん



六年 丸山知子さん



四年 丸山亮太郎君



三年 野沢貴宏君



二年 村越咲子さん

風林火山
大久保雅基

五年 大久保雅基君

三年 秦野慎也君

※学年は三月当時のものです。

(5月号は仙田小学校です)

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

登坂 涼 武夫 二男 岩瀬

川崎 純 充 長男 發電所通

相馬 隆志 俊子 長男 木落



かわいし 伊壇

太田白南風選

○借走り松明走りお水取り

花種の袋絵ほどは咲きもせず

中仙田 高野仙蒼子

雛の段飾りて孫の初節句

水仙の雪解の順に伸びてあり

大倉 中条 石平

辞令受く小さき局の春暖炉

茎柄の空柄ならべ水温む

野口 野沢 貢生

家々の鉢花咲いて雪消える

二つ三つ水仙咲いて昼静か

中仙田 高橋 杉枝

百花園ここ東京の梅の花

薄水の解けぬ厳しき日でありし

霜条 星名 星光

北側に屋根屑かむり残る雪

黄水仙軒端に咲かせ女住む

赤谷 登坂 静月

香と緑諸手にあまる芹もらう

高津 好孝 正 則 長男 塩 幸

たかさこ—こ円満に

田中 健一 小白倉
小林 文江 上 野から

昇天—ごめい福を祈る

南雲 吉章 42 (徳 吉) 四郎兼
小林 キヨ 49 (貞 雄) 元 町
星名クマノ 50 (松太郎) 沖立

田に廻す豊かな水の温みけり

小白倉 江口みゆき

困い解く木々の枝みなひろがりて

仁田 小幡しん女

川に向く障子を開けて春日和

小脇 佐藤 信一

パイパスの直線道路春かすみ

高倉 齋木 和人

戸を開けて梅の香の人の飯の宿

上町 高橋 願似

山の端に点となりつつ鳥帰る

岩瀬 小川 益栄

妻右の萱屋根高し燕来る

霜条 大海 正夫

散りそめし古梅丹冊ゆれてる

八王子市 田中 ひさ

春眠の子にしづかなるオルゴール

伊勢原市 金子 桂吉

渡り鳥飛去る湖畔木々芽吹く

板橋区 田中 優美

棟上げの礎音高し春の風

浦和市 登坂 博史

枯芝に新芽が見ゆるつんつんと

八王子市 松浦 サク

苗床の日毎に青む日和かな
岩瀬 登坂伊智子

高橋 ミチ 58 (忠) 坪山

丸山 繁 53 (本人) 中仙田

渡貫 惣平 66 (利 夫) 新町新田

小海 徳治 67 (本人) 小根岸

善意

一般寄付(香典返し)

江口逸雄 (小白倉) 三万円

藤巻和男 (台東区) 十万円

広報発行に

小林莊平 (豊島区) 一万円

片栗の花にも春の日があたり

練馬区 須藤 遊人

長閑さや飛鳥山裾ゆく都電

足立区 駒形 頼太

ひとときを孫を相手の春炬燵

野口 村越 幸

駒犬のいる彼岸寺詣りけり

厚木市 川崎 保一

冬困い解きし朝のもどり雪

上野 入沢 はや

雪どけの畦とびとびのふきのとう

木落 丸山鉄四郎

旅の子に蔭膳すえて彼岸餅

中屋敷 数藤 壮一

春の日を浴び一列に黄水仙

元町 金子 鉄平

赤飯を炊き卒業の子を待てり

發電所通り 春日 ぶん

お詫び 三月号俳壇に組み違いが
あり、左の通り訂正します。

川ばたの冬芽の並木遊歩道

厚木市 川崎 保一

しんしんと総本山の寒さかな

練馬区 須藤 遊人

タバコと肺がん

胃がんに近いで多い肺がんは、喫煙と深いかわりがあるといわれています。

なぜ、タバコは体によくはないのでしょうか。タバコの煙に含まれている有害な物質を紹介いたします。

四十歳以上の三千万人を対象に、厚生省が「タバコ」の調査を行いました。その結果、一日二十本タバコを吸う人は、まったく吸わない人の五倍、一日五本の人は、吸わない人の二倍も肺がんの危険性があることがわかりました。

ニコチン—直接的には神経系に作用して、血管が収縮し、血圧を上げ、心臓の負担を大きくします。

タール—十数種類の発がん物質が含まれており、肺がんばかりでなく、あらゆるがんにかかりやすくなります。また、気管の先が細くなつて、肺の機能が低下します。

一酸化炭素—肺で酸素と血液中のヘモグロビンが結びついて全身に酸素がくまなく運ばれます。それが、喫煙によって一酸化炭素が増えると、全身的酸素不足の状態となり、心臓病の原因となります。

喫煙本数の多い人でも、禁煙して五年を過ぎれば、タバコを吸わない人と変わらない、きれいな肺に戻るといわれています。自分の健康、家族の健康を守るため、禁煙をおすすめします。特に、四十歳以上のヘビースモーカーは、定期的な検査を受けましょう。

